

日頃より「多面的機能支払交付金」の活動にご尽力いただき、感謝申し上げます。
県内の活動組織をめぐり、みなさんに色々な活動事例を紹介している協議会通信！
今回は、平成25年度農地・水保全管理活動表彰の授賞地区である富岡市の『丹生環境保全会』の活動を紹介します。

にゅう かんきょう ほぜんかい

丹生環境保全会

土地改良区との深い関わり



所在地	富岡市上丹生
役員数	16名
役員会 構成員	(個人) ○上丹生地区 農業者 124名 農業者以外12名 ○下丹生地区 農業者 127名 農業者以外13名 ○原地区 農業者 26名 農業者以外 3名 (団体) 地域委員会、緑友会、青少年推進協議会、ほたるを守る会、区長会、丹生郷土愛友会、やまびこ会
面積	(田) 25.68ha (畑) 70.10ha (計) 95.78ha
施設	(水路) 11.8km (農道) 27.1km
交付金額	2,064千円(農地維持) 1,158千円(資一共同活動) 2,406千円(資一長寿命化)

丹生地区は、富岡市の北西部に位置し、農業基盤整備が完了した地域です。

元々、地元では丹生地域委員会がボランティアで草刈りや、耕作放棄地の花植えなどを自費で行っていたところ、農地・水保全管理支払を紹介してもらい、富岡市、甘楽多野用水土地改良区、地域委員会で話し合いの元、平成22年に丹生環境保全会を設立しました。

設立には、土地改良区の「組織運営のお手伝いをしたい」という心強い一言が後押しになったそうです。

もちろん、保全会もその言葉に甘えることなく、活動の記録や金銭の収支は自分たちでしっかり整理し、事務局長は精力的に各団体との打合せに汗をかいています。

丹生地区には丹生湖という大きなため池があり、湖畔には桜の木々が植えられ、春には水辺の環境に彩りを与えてくれます。「地域の資源は地域みんなで守りたい」という思いで、地域が一丸となり、共同活動を実施しています。

幹線や丹生湖の管理は土地改良区が実施し、末端の管理（補修）は保全会が行っており、明確な役割分担ができています。

<基礎活動>

○農地、水路、農道の保全管理活動

<農村環境保全活動>

○生態系保全ー（ほたるの育成・保全）

○景観形成ー（ひまわりの植栽）

<多面的機能の増進を図る活動>

○遊休農地の有効利用ー遊休農地を利用しサツマイモを栽培し、地域の保育園児に収穫体験の場を提供

<長寿命化>

○水路本体の更新

四季折々の景色が楽しめる「丹生湖」



多面的機能の増進を図る活動（遊休農地の有効活用）

遊休農地で“野菜”を栽培！園児たちが収穫体験！

丹生地区では、遊休農地を利用してジャガイモやサツマイモ、トウモロコシ、餅米を栽培しています。地域の保育園や学童と連携し値付けから収穫まで“体験の場”を提供しています。「農業体験を通じて農業の大切さを感じてもらいたい。」（保全会）。12月には収穫祭を開催し、みんなで餅つきをしています。

収穫したお米で餅つき大会！



農村環境保全活動（生態系保全）

放流・植栽を通じた在来生物の育成！（ホタルの育成）

昔は丹生湖畔にも天然のホタルがたくさん見られたことから、昔のように子供達にホタルを見せてあげたいという思いから、丹生湖の水源地にホタルの里を作ろうという計画が持ち上がりました。調査を進め、水源地にホタルの幼虫の餌となるカワナが生息していたことがわかり、水路を整備し、今では6月中旬には“ゲンジボタル”が、7月上旬には“ヘイケボタル”が見られるようになりました。6月には“ほたる祭”も開かれます。

ほたる祭で地域交流



農村環境保全活動（景観形成・生活環境保全）

景観形成のための施設への植栽等（農道脇に植栽）

農道脇をフラワーロードとして、グラジオラスやスイセンの植栽をしています。また、農地に菜の花やヒマワリを植え、地域の景観形成を実施しています。地域一体となって環境美化に力を入れるとともに、農業の大切さを実感してもらうことを目的に活動しています。



農村環境保全活動（啓発・普及）

群馬県内外から研修視察を受け入れ！

丹生環境保全会では、富岡製糸場の世界遺産登録の影響も受け、群馬県内外から視察研修の問い合わせが殺到しています。いつも快く視察をお受けいただき本当にありがとうございます。（水土里保全協議会）

研修会は、丹生湖畔の管理棟で行われます。春は桜、秋には紅葉が見られ、研修に訪れる人たちは、みなさん記念撮影で夢中です。

土地改良区と活動組織の関わり方やホタルの育成方法、地域住民との交流の仕方などについて、いつも熱心な意見交換が交わされます。



富山県土地改良事業団体職員協議会（富山地区内の土地改良区の女性職員）との熱心な意見交換 大型バスで遠路より

どっちが“ゲンジ”でどっちが“ハイケ”？

ゲンジボタル



ハイケボタル



背中に十文字が“ゲンジ”で、縦一線が“ハイケ”です。体長も“ゲンジ”の方が大きく、水がキレイなところに生息しているのが、“ゲンジ”で、カワニナを餌にするのも“ゲンジ”です。“ハイケ”は水田や湿地帯に生息し、タニシなどを餌に成長するそうです。

多面的機能支払交付金 講演会が開催されました！

平成26年12月9日（火）群馬会館ホールにおいて「平成26年度多面的機能支払交付金講演会及び技術研修会」が開催されました。講演会には129組織303名の方が出席され、盛大に開催されました。

新潟県見附市産業振興課総括主査椿一雅様を講師に迎え、「多面的機能支払 見附市広域協定について」ご講義をいただきました。

新潟県見附市では、見附市全体で広域協定を締結し、交付金に係る事務は一括して広域協定の事務局が実施しています。

各集落は活動に専念できるというメリットがあり、「群馬県でも是非行政主導で広域協定を推進してほしい」という声が多く聞かれました。



見附市役所産業振興課 椿総括主査

協議会からのお知らせ

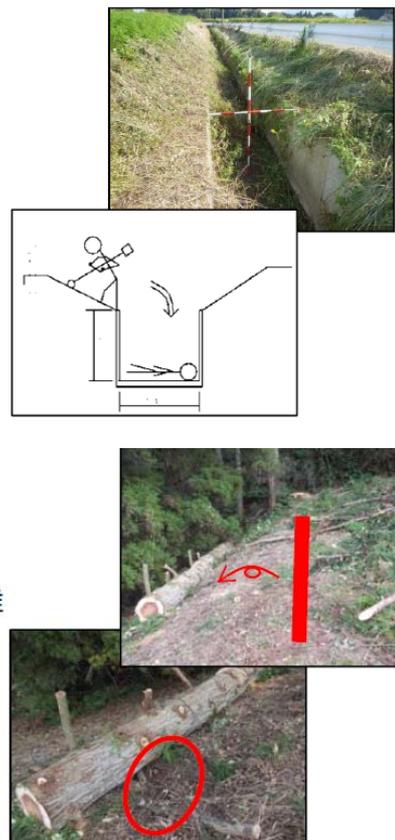
活動時の事故について！ ご注意ください！

本年度も残すところ、わずかとなりました。新たな制度の中、様々な活動にご尽力いただきありがとうございます。ご迷惑をおかけいたします。

協議会通信でも毎回お知らせしておりますが、全国で**活動中の事故が後を絶ちません。**草刈り機の扱いや、法面などの足場が不安定な箇所の作業、伐採作業、車両や重機周辺での作業に十分に注意するとともに、安全対策の徹底について、再度ご確認ください組織内で周知・徹底いただくようお願いいたします。

最近、発生した事故例（全国）

事故の原因	作業内容	件数
転倒等による草刈機の接触	草刈り作業中	裂傷（5）
スリップによる水路への転落	草刈り作業中	死亡（2）、骨折（1）、打撲（1）
水路飛び越え時の転倒、スリップによる転倒	草刈り作業中	骨折（2）
草刈り中の飛散物の接触	草刈り作業中	目の負傷（1）
グレーチング開放時の指挟まり	草刈り作業中	切断（1）
車両、重機との接触	草刈り作業中 農道補修中	骨折（2）、 死亡（1）
伐採樹木の下敷	草刈り作業中 農道補修中	骨折（1）、 死亡（2）



1. 作業前には必ず参加者全員に作業時の注意点・連絡確認をして下さい。
 2. どんな作業でも、安全責任者を決めて下さい。
 3. トラックや重機を使用するときは、誘導員を配置して下さい。
 4. 怪我をする恐れのある場所や作業では、**ヘルメット等を必ず着用**して下さい。
 5. 万が一に備え、**傷害保険に必ず加入**して下さい。
- また、**夏場の作業ではこまめに吸水し、気温の高い日には活動を避ける**ようにして下さい。

農水省HPに作業中の安全対策が載っていますので、ご覧になってください。

農水省 農作業安全 で検索！



■発行 群馬県水土里保全協議会 URL <http://www.nouti-mizu-gnm.jp/>
 〒371-0837 前橋市箱田町350番地 Tel:027-251-4105 Fax:027-251-4139
 (群馬県土地改良事業団体連合会)